



## 令和 5 年度 新規採択時評価の実施状況

(砂防課)

事業名	箇所・地区名等	所在市町	事業費 (百万円)	費用対効果	備考
通常砂防	平松沢D	磐田市	140	5.6	
通常砂防	かじや沢	森町	150	9.6	
通常砂防	金原沢B	浜松市	150	9.8	
急傾斜地崩壊対策	蓮台寺山崎 No. 2	下田市	120	9.9	
急傾斜地崩壊対策	村松殿道	静岡市	150	8.2	
地すべり対策事業	身成	島田市	300	5.7	
地すべり対策事業	潮山	藤枝市	200	13.7	

## 令和5年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	平松沢D防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	平松沢D			所在市町	磐田市		
事業費	140 百万円			事業期間	R5 ~ R6		
<b>事業概要、目的</b> 平松沢Dは静岡県の西部に位置し、保全対象として人家12戸、県道磐田天竜線を含む土石流危険渓流である。当該箇所は令和4年台風15号により土石流が発生した箇所であり、さらなる土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する。							
費用対効果(B/C)	5.6	総費用	151	総便益	836	基準年	R4
<b>費用対効果分析の手法</b> 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1)による。							
<b>評価指標、項目</b> <災害発生時の影響> 人家、県道磐田天竜線等に被害を及ぼすおそれがある。 <過去の災害履歴> 令和4年 台風15号 <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性が高い。							
<b>事業概要図</b>							
							
<b>保全対象</b>							
							
人家12戸				県道 磐田天竜線			

令和5年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

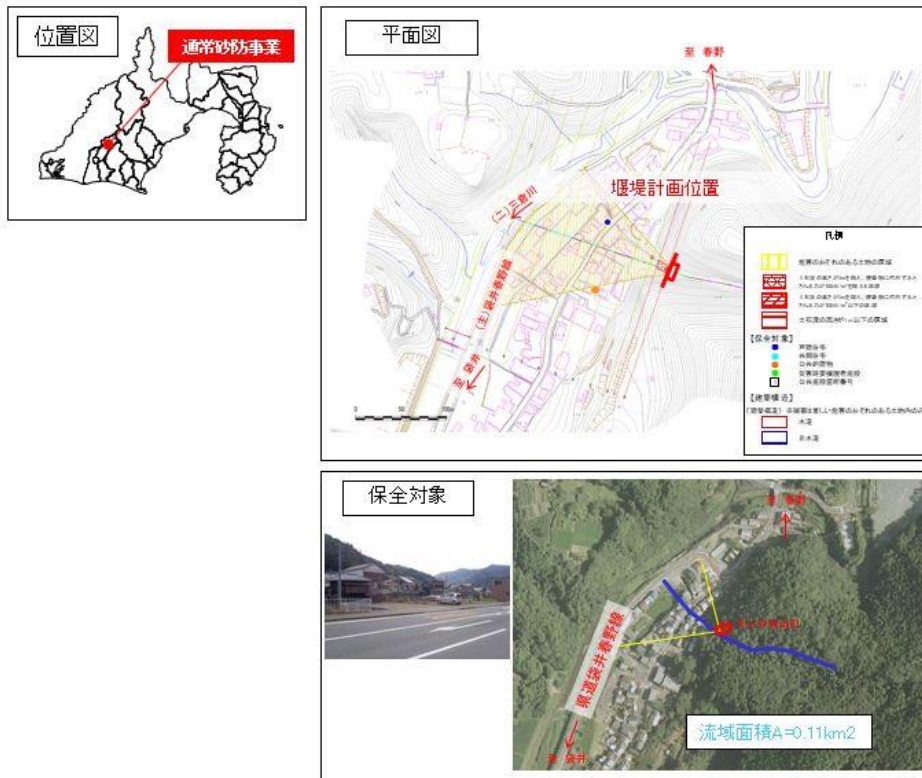
事業名	かじや沢防災・安全交付金（通常砂防）事業		
河川・路線・施設名等	かじや沢	所在市町	周智郡森町
事業費	150 百万円	事業期間	R 5 ~ R 8
事業概要、目的 かじや沢は静岡県の中西部に位置し、保全対象として人家 21 戸・県道袋井春野線（緊急輸送路）を含む土石流危険渓流である。杉を主とする林層で崩れやすく脆弱な流域状況である。溪床には不安定土砂が厚く堆積、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する。			

費用対効果 (B/C)	9.6	総費用	155	総便益	1,491	基準年	R 4
-------------	-----	-----	-----	-----	-------	-----	-----

費用対効果分析の手法  
「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1) による。

評価指標、項目  
 <災害発生時の影響> 人家、県道袋井春野線等に被害を及ぼすおそれがある。  
 <過去の災害履歴> なし  
 <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性が高い。

事業概要図




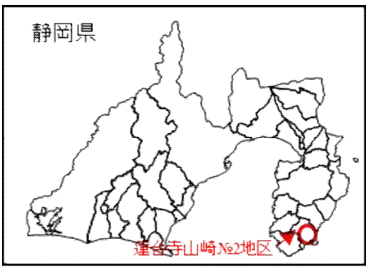

令和 5 年度 新規事業箇所調書

(砂防課)

事業名	金原沢B防災・安全交付金（通常砂防）事業						
河川・路線・施設名等	金原沢B			所在市町	浜松市天竜区		
事業費	150 百万円			事業期間	R 5 ~ R 9		
<b>事業概要、目的</b> 金原沢Bは静岡県西北部に位置し、保全対象として人家21戸および落合石神地区汚水処理場、石神簡易水道浄水場を含む土石流危険渓流である。渓岸浸食により溪床には不安定土砂が厚く堆積、土石流による甚大な被害が懸念される。このため、砂防堰堤を整備し、土砂災害を未然に防止する。							
費用対効果(B/C)	9.8	総費用	150	総便益	1,468	基準年	R 4
<b>費用対効果分析の手法</b> 「土石流対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1)による。							
<b>評価指標、項目</b> <災害発生時の影響> 人家、水道施設等に被害を及ぼすおそれがある。 <過去の災害履歴> なし <災害発生の危険度> 渓流の荒廃状況や土質等の調査結果より、不安定土砂が厚く堆積しているため、災害発生の危険性が高い。							
<b>事業概要図</b>							
<p>位置図</p>		<p>流域概要図</p>					
<p>保全対象 (落合石神地区汚水処理場)</p>				<p>保全対象 (石神簡易水道浄水場)</p>			

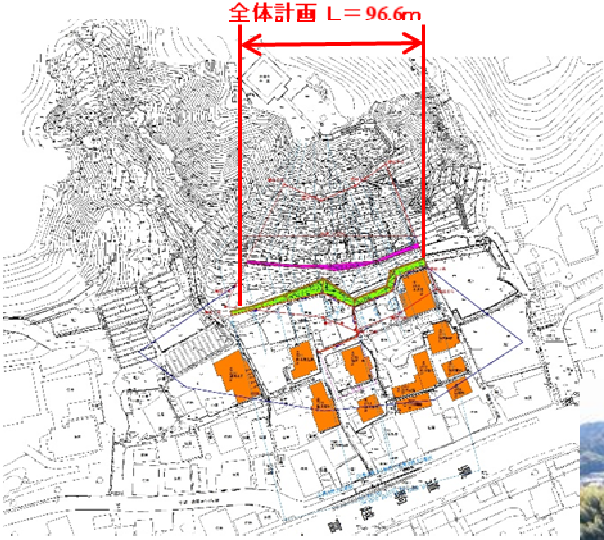
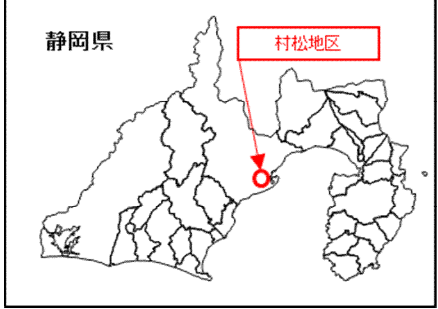

## 令和5年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	蓮台寺山崎 No. 2 防災・安全交付金（急傾斜）事業		
河川・路線・施設名等	蓮台寺山崎 No. 2	所在市町	下田市
事業費	120 百万円	事業期間	R 5 ~ R 7
事業概要、目的			
<p>蓮台寺山崎 No. 2 地区は、下田市の東部に位置し、保全対象として人家 12 戸を含む急傾斜地である。</p> <p>集中豪雨等により斜面崩壊が発生した場合には、住民等の生命または身体に危害が生じるおそれがあり、特に当該地区周辺の斜面は荒廃が進行し、豪雨等による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>			
費用対効果(B/C)	9.9	総費用	112
		総便益	1,111
		基準年	R 4
費用対効果分析の手法			
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」国土交通省砂防部 R3 による			
評価指標、項目			
<p>&lt;災害発生時の影響&gt; 人家 12 戸等に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>&lt;過去の災害履歴&gt; なし</p> <p>&lt;災害発生の危険度&gt; 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>			
事業概要図			
			
			

## 令和5年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	村松殿道防災・安全交付金（急傾斜）事業						
河川・路線・施設名等	村松殿道			所在市町	静岡市		
事業費	150 百万円			事業期間	R5 ~ R8		
事業概要、目的							
<p>村松地区は、静岡県静岡市清水区南部に位置し、保全対象として人家 12 戸を含む急傾斜地である。</p> <p>静岡市内には急傾斜地崩壊危険箇所が 1,783 地区と集中しているが、特に当該地区周辺の斜面は、地質的に脆弱であることから今後の豪雨による斜面崩壊の危険性が高く、早急に崩壊防止対策を実施する必要がある。</p>							
費用対効果(B/C)	8.2	総費用	137	総便益	1,118	基準年	R4
費用対効果分析の手法							
「急傾斜地崩壊対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」国土交通省砂防部 R3 による							
評価指標、項目							
<p>&lt;災害発生時の影響&gt; 人家 12 戸等に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>&lt;過去の災害履歴&gt; なし</p> <p>&lt;災害発生の危険度&gt; 保全対象と斜面形状、崩壊の危険性の調査結果により、斜面の荒廃が進行し災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
							
							

## 令和5年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	身成 防災・安全交付金（地すべり）事業						
河川・路線・施設名等	身成	所在市町	島田市				
事業費	300 百万円	事業期間	R5 ~ R12				
事業概要、目的							
<p>身成は、静岡県中部の島田市に位置し、保全対象として人家 20 戸、一級河川大井川、県道藤枝天竜線、市道が存在する。当該地区は衛星画像を用いた地すべり解析結果から、地すべり変動が確認され、現地においても擁壁に亀裂やずれが生じており、地すべりブロック内部では滑落崖や崩壊を確認した。今後地すべりが活発化すると、人家、河川及び道路等に甚大な被害が生じるおそれがあることから、早急に対策工事を実施し、地すべりによる被害の軽減を図る。</p>							
費用対効果 (B/C)	5.7	総費用	259	総便益	1,477	基準年	R4
費用対効果分析の手法							
「地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1) による。							
評価指標、項目							
<p>&lt;災害発生時の影響&gt; 人家 20 戸、県道藤枝天竜線、河川等に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>&lt;過去の災害履歴&gt; なし</p> <p>&lt;災害発生の危険度&gt; 現地調査の結果、豪雨の影響等により滑動し、地すべりブロックが判明したため、災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
<p>位置図</p> <p>身成 地すべり対策事業</p> <p>一級河川大井川</p> <p>(主)藤枝天竜線</p> <p>地すべりブロック</p> <p>対策予定箇所</p>							

## 令和5年度 新規事業箇所調査

(砂防課)

事業名	潮山 防災・安全交付金（地すべり）事業						
河川・路線・施設名等	潮山			所在市町	藤枝市		
事業費	200 百万円			事業期間	R 5 ~ R 9		
事業概要、目的							
<p>潮山は、静岡県中部の藤枝市に位置し、保全対象として人家 142 戸、県道静岡朝比奈藤枝線を含む箇所である。当該地区は衛星画像を用いた地すべり解析結果から、地すべり変動が確認され、現地においても地すべりブロック内部に滑落崖や崩壊を確認した。今後地すべりが活発化すると、人家、河川及び道路等に甚大な被害が生じるおそれがあることから、早急に対策工事を実施し、地すべりによる被害の軽減を図る。</p>							
費用対効果(B/C)	13.7	総費用	977	総便益	13,375	基準年	R 4
費用対効果分析の手法							
「地すべり対策事業の費用便益分析マニュアル（案）」(R3.1) による。							
評価指標、項目							
<p>&lt;災害発生時の影響&gt; 人家 142 戸、県道静岡朝比奈藤枝線等に被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>&lt;過去の災害履歴&gt; 隣接地にて有</p> <p>&lt;災害発生の危険度&gt; 現地調査の結果、豪雨の影響等により滑動し、地すべりブロックが判明したため、災害発生の危険性が高い。</p>							
事業概要図							
<p>位置図</p> <p>潮山 地すべり対策事業</p> <p>(一)静岡朝比奈藤枝線</p> <p>想定ブロック</p> <p>対策予定箇所</p>							